

新方式の
大腸内視鏡検査

鎮静剤なしでも痛くない内視鏡
お腹が張らず、安全性も増す



第一会 若葉クリニック
後藤利夫医師

「早期の大腸がんは自覚症状がありません。40歳を過ぎたら少なくとも5年に1度は検査を受けることが重要です」

女性のがんの死因で、現在トップなのが大腸がん。早期発見には内視鏡検査が一番だが、検査時の苦痛を考えると、受けたくないという人も多い。ところが、器具の工夫と技術の改良により、鎮静剤なしでもほとんど痛みなく内視鏡検査を行う医師が増えつつある。

事前の鎮静剤使用による痛くない検査が一般的になっていく大腸内視鏡検査。検査では、先端にカメラがついた管状のスコープを肛門から差しこむ。

腸は、普段の状態では多少押しても痛みを感じない。だが、内視鏡検査では、腸管に空気を注入して腸を膨らませるので、腸の曲がりかきついでスコープが腸を押すと、腸壁の神経が引き伸ばされて、強い痛みを感じる。だから、鎮静剤が使われる。

しかし、スコープがうまく入らないときに強く押しすぎて腸を破ってしまう「穿孔事故」がまれにある。これを防ぐには、鎮静剤をなるべく使わない方がいいと考える医師もいる。

そこで、注目されているのが、第一会若葉クリニックの後藤利夫医師らが行う「水浸法+プル法」という新方式。空気で腸を膨らませる代わりに、「腸がしぼんだ風船のような状態のまま、水を少しずつ注いでわずかに膨らませながら、腸をたぐり寄せ

るようにスコープを挿入する」。

3年前に空気を使う方法からこの方法に切り替えたという鎌ヶ谷総合病院の桑原智子医師は、「水を使うと、腸管の膨らませたい所を確実に膨らませることができると話す。空気は思った場所にとどまらないので、折れ曲がってつぶれた所を膨らませるには水に比べて多量に入れざるを得ず、「お腹が張る」などの苦痛につながるという。

実際に新方式の検査を受けてみると、腸の折れ曲がりの強い所を通るときは一瞬痛みを感じたものの、それ以外はお腹の中がもぞもぞする程度で痛みはほとんどなかった。鎮静剤を使っていないので、検査が終わればすぐに帰れるのもメリットだ。

水浸法に使う検査機器は、一般的な内視鏡の器具を少し工夫しただけだ。検査用の組織を採取したり、ポリープを切除するためのラインが検査器具にはついているが、それに水を注入するためのポンプをつなぐだけだという。

この新方式を実践している医療機関は、まだ多くない。だが、健康保険は、ほかの内視鏡検査と同様に適用される。料金は、3割負担の場合で自己負担額6000円が目安だ。病理検査やポリープ切除などの治療をした場合は、別途費用がかかる。

(西山裕子)

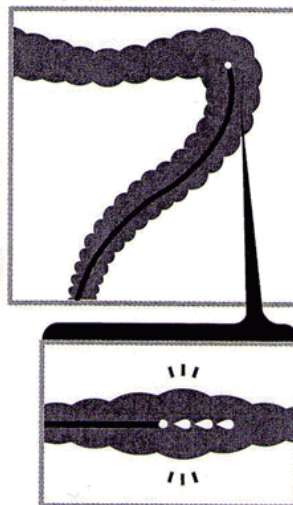
※現在は勤務していません

この大腸内視鏡検査を実施している医療機関・医師

病院名	新庄徳洲会病院 (山形県新庄市)
医師名	山下裕雅 ☎0233-23-3434
病院名	千葉西総合病院 (千葉県松戸市)
医師名	佐藤晋一郎 ☎047-384-8111
病院名	鎌ヶ谷総合病院 (千葉県鎌ヶ谷市)
医師名	桑原智子 ☎047-498-8111
病院名	千葉徳洲会病院 (千葉県船橋市)
医師名	谷口将太郎 ☎047-466-7111
病院名	第一会 若葉クリニック (千葉県市川市)
医師名	後藤利夫 ☎047-314-0900
病院名	新高砂クリニック (東京都葛飾区)
医師名	小林みどり ☎03-3609-6800
病院名	ヴィーナスクリニック (東京都豊島区)
医師名	田幡雅彦 ☎03-6905-8220
病院名	東京西徳洲会病院 (東京都昭島市)
医師名	羽田兼吾 ☎042-500-4432
病院名	湘南あつぎクリニック (神奈川県厚木市)
医師名	山中茂 ☎046-223-7722
病院名	高田医院 (大阪府池田市)
医師名	高田義雪 ☎072-751-3157
病院名	天草慈恵病院 (熊本県苓北町)
医師名	岡部家孝 ☎0969-37-1111
病院名	大隅鹿屋病院 (鹿児島県鹿屋市)
医師名	劉孟儒 ☎0994-40-1111

痛くない大腸内視鏡検査

新しい方法
水浸法+プル法



イラスト/三言素書

水は注いだ所にとどまるので
カメラのすぐ近くが膨らむ

腸はたるんだ状態のまま、スコープを細かく操作して腸管を畳むように引き寄せながら挿入する方法。水を注ぐとスコープの近くがよく見え、滑りも良くなる。痛みが少ないので、鎮静剤が不要で検査後すぐ帰宅できる。

一般的な方法
空気法+プッシュ法



空気は逃げやすいので
入れる量が増える傾向にある

腸管を空気で膨らませて、腸の形に沿ってスコープを押し挿入する方法。折れ曲がりの部分は狭くなる。狭い所は、スコープで腸壁を押し通す。痛み対策に鎮静剤を使うと、検査後は薬が抜けるのを待つ必要がある。